



2018年10月11日

各位

会社名 株式会社 日本色材工業研究所
 代表者名 代表取締役社長 土谷 康彦
 (JASDAQ コード番号: 4920)
 問合せ先 取締役人事総務部長 瀧川 順
 (TEL. 03-3456-0561)

2019年2月期第2四半期累計期間 個別業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

2018年4月13日に公表いたしました2019年2月期第2四半期累計期間(2018年3月1日～2018年8月31日)の業績予想値のうち、個別業績予想と実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2019年2月期第2四半期累計期間 個別業績予想数値と実績値との差異

(2018年3月1日～2018年8月31日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	4,686	285	151	144.41
実績値 (B)	4,627	329	203	193.94
増減額 (B-A)	-58	44	51	
増減率 (%)	-1.2%	15.6%	34.3%	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2018年2月期第2四半期)	4,456	342	250	239.13

(注) 2017年9月1日を効力発生日として普通株式5株につき1株の割合をもって株式併合を実施しております。前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(差異の理由)

当第2四半期累計期間における個別業績予想数値と実績値の差異につきましては、インバウンド/アウトバウンド需要の取込み、国内化粧品メーカーによるアウトソーシングの拡大に伴う受注増を主要因に、売上高は前年同期比増収となりましたが、対個別業績予想数値では1.2%下回る結果となりました。利益面では、四半期純利益はつくば工場内既存建物の一部取壊しに伴う固定資産除却損を計上したこともあり、対前年同期比では減益でしたが、税金費用が予想を下回ったために、個別業績予想数値を上回る結果となりました。

2. 通期連結業績予想について

通期の連結業績予想につきましては、中国をはじめとする訪日外国人の動向ほか、今後に向け不透明な部分も散見される一方で、引き続き旺盛な受注環境にあることに鑑み前回発表いたしました業績予想を据え置くこととしました。

以上